あらかわ区政経営戦略プラン

~更なる行財政改革に向けて~

令和3年度~令和5年度 【令和5年度版】

> 令和5年3月 荒 川 区

目次

第	1章	き あらか	νわΣ	区政	経宮	営戦	略	プラ	ラン	· の:	基:	本的	的力	よ考	え	方								
	1	これまで	の 区	<u></u> ての	行則	す 政	改.	革に	こつ	い	て						 					•		2
	2	あらかれ	区区	女 経	営単	线略	゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	ラン	ノに	つ	۲٧.	τ	•		•		•	•	•	•		•	•	2
	3	あらかれ	区区	女 経	営単	线略	゚゚゚゚゚゚゚゚	ラン	ノの	位	置	付(ナ		•		•	•	•	•		•	•	5
	4	4 つの戦	略0)視	点		•		-		•	•			•		•	•	•	•		•	•	6
	5	計画期間] • •	•	•		•		-		•	•			•		•	•	•	•		•	•	8
	6	進捗管理	₫••	•	•		•		-			•									•		•	8
第	2章	戦略別	」 言:	十画	項目	3																		
	あら	かわ区政	経営	営戦	略:	プラ	ン	の体	系	図	•	•	•		•		•	•	•	•		•	•	1 0
	1	協働戦略	ζ	•	•		•		-		•	•			•		•	•	•	•		•	•	1 7
	2	業務戦略	ζ	•	•		•		-		•	•	•		•		•	•	•	•		•	•	3 1
	3	財務戦略	ζ	•	•				-		•	•	•		•		•	•	•	•		•	•	4 9

6 1

本プランにおける用語の定義 (五十音順)

	用語	説明
才	オープンデータ	公的機関が保有するデータを、民間が編集・加工等をしやすい形で、 かつ、二次利用が可能なルールでインターネット上に公開すること
ク	クラウドサービス	インターネット等を経由して、データセンターに蓄積されたコン ピュータ資源をサービスとして、利用者に対して遠隔地から提供する こと
サ	サンセット	制度や事業などで、予め事業の終期を設定しておくこと
チ	チャットボット	メッセンジャーサービス上で、ユーザからの問いかけに対して自動応 答する技術のこと
デ	デジタルデバイド	インターネットやパソコン等の情報通信技術を利用できる者と利用で きない者との間に生じる格差のこと
Α	AI	Artificial Intelligence(人工知能)の略 コンピューターを使って、学習・推論・判断など人間の知能の働きを 人工的に実現するための技術のこと
В	ВСР	Business Continuity Plan(事業継続計画)の略 災害・事故が発生した場合でも、重要業務をなるべく中断せず、中断 しても出来るだけ早急に復旧させるための計画のこと
	BPR	Business Process Re-engineering(業務改革)の略 既存の業務プロセスを詳細に分析して課題を把握し、ゼロベースで全 体的な解決策を導き出す取組のこと
D	DX	Digital Transformation(デジタルトランスフォーメーション)の略 デジタルテクノロジーを活用して住民に提供するサービスや業務フ ローなどを変革させること
Ε	EBPM	Evidence Based Policy Making (証拠に基づく政策立案)の略 統計や業務データなどの客観的な証拠に基づく政策立案のこと
0	OCR	Optical Character Recognition/Reader (光学的文字認識) の略 紙や画像ファイルに書かれている文字をコンピュータで利用できる文 字データに変換する技術のこと
R	RPA	Robotic Process Automation (ソフトウェアロボットによる業務自動化)の略 人間が行ってきた定型的なパソコン操作をソフトウエアのロボットにより自動化すること

第1章

あらかわ区政経営戦略プランの基本的な考え方

1 これまでの区の行財政改革について

荒川区では、昭和58年度に「荒川区行財政体質改善基本計画」を策定した後に、数次にわたり行財政改革計画を策定し、それらの計画に基づき、事務事業の見直し、外部委託の推進、指定管理者制度の導入、定数管理の適正化等に全庁を挙げて取り組み、900人を超える職員定数の削減を実現するなど、着実に行財政改革を推進してきました。

平成17年3月に策定した「あらかわ刷新プラン」では、事業の見直しや経費の削減を目指した 行財政改革の手法に加え、区民参画の推進、施設のあり方や管理運営方法等の見直し、健全な 財政運営、窓口サービスの向上などにより、区民サービスのレベルアップの視点からも改善を図 ってきました。

さらに平成21年3月には、それまでの行財政改革の理念を継承しつつも、選択と集中による行政資源の適正かつ効率的な配分により、経営的な視点をもって行財政改革を推進する「あらかわ区政経営戦略プラン」(以下、「戦略プラン」という。」)を策定しました。

2 あらかわ区政経営戦略プランについて

(1)4つの戦略について

本計画では、区政運営の改革・改善に向けて取り組む内容を「協働」、「業務」、「財務」、「人事」 の4つの戦略として取りまとめています。

① 協働戦略

多様化・複雑化する区民ニーズや地域課題に的確に対応するため、区民、事業者や地域団体等、そして区といった、地域に関わる様々な主体が適切な役割分担の下、協働のまちづくりを進めます。

② 業務戦略

区政運営の基本は、「最少の経費で最大の効果を生み出すこと」です。常に制度、仕組みや仕事の進め方を見直し、事務事業の再編、整理等を進めることにより、低コストで高品質の区民サービスの提供を目指します。

③ 財務戦略

安定した区政運営を行うためには、健全な財政運営が欠かせません。中長期にわたり計画的な収支のバランスを図り、財政基盤の強化を目指します。

④ 人事戦略

複雑・高度化する行政需要に的確に対応していくためには、これまで以上に職員の果たす役割が大きくなってきます。そこで、高い職務意欲を持ち、知識や能力を兼ね備えた職員集団の形成を目指すことで、創造的な人事行政への転換を図ります。

戦略プランに基づいたこれまでの取組例を挙げると、「協働戦略」では、地域団体が実施する子どもの居場所づくりへの支援、全中学校における防災部の設置に伴う次世代の防災活動の担い手の育成といった、地域の力を活かした取組の充実、区民参画の拡大等による協働を推進しました。

「業務戦略」では、サンセット方式を活用した既存事業の徹底的な見直しをはじめ、民間のコンサルを活用した BPR 手法による全庁的な業務の見直しの推進、窓口業務のサービス内容・開設時間の拡大、区施設における指定管理者制度の一層の適正な運用、学童クラブの整備・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に向けた集中的な対応等、多様な行政需要に対しても創意工夫を行うなど業務改善に取り組みました。

「財務戦略」では、国や都等の補助金の徹底した活用、多様な収納方法の導入やコールセンターの設置等による区民税の収納額の増額や保険料の収納率の向上、固定資産台帳の整備や日々仕訳による複式簿記・発生主義会計を採用した、新公会計制度の更なる推進を行うなど、一層の財源確保に努めるとともに、職員のコスト意識の醸成を図りました。

「人事戦略」では、多様な雇用形態や執行方法等により、効率的かつ効果的な執行体制を確保するとともに、限られた人的資源である職員の育成とスキルアップによる行政サービスの向上を目的として、研修内容の見直しやe-ラーニングを活用した職員研修体制の充実など、様々な取組を行いました。

(2)プラン改定にあたっての重点項目

戦略プランを構成する「協働戦略」「業務戦略」「財務戦略」「人事戦略」の4つの戦略に加え、令和5年度は、昨今の新型コロナウイルス感染症の影響などによる厳しい社会情勢を踏まえ、「行財政改革の推進による経費削減等の取組」、「DXの推進による業務の効率化と行政サービスの向上」、「新型コロナウイルス感染症の影響への適切な対応」の3つの柱を重点項目とし、行財政改革推進のためのプランの見直しを行っています。

① 行財政改革の推進による経費削減等の取組

区では令和3年度以降、計画的に財政フレームを改定し、サンセット方式等による事業の徹底的な見直しを行い、歳出抑制を図るなど、区財政の健全化のための対応を行ってきました。

また、行政評価における公会計を活用した事業のマネジメントの徹底のほか、指定管理制度の適正な運用による効果的な施設運営及び社会情勢を踏まえた施設の適正配置など、財政の健全化を図るための取組を実施してきました。

次年度以降は、こうした取組に加えて、業務の効率化による人件費等の抑制や生産性の向上により更なる歳出抑制に努めるとともに、ふるさと納税やクラウドファンディングをはじめとした 歳入確保に積極的に努めていきます。

こうした取組を計画に反映させ、実施していくことで、継続的かつ安定的な行政サービスを提供し、更なる区民サービスの向上を図ります。

② DX の推進による業務の効率化と行政サービスの向上

国におけるデジタル庁の設置や自治体 DX 推進計画に基づく、自治体の業務システムの標準化の対応など、行政手続きの効率化やサービスの向上に向けた取組が求められています。区においても、既にオンライン申請の拡充やチャットボットを活用した問い合わせ対応、各種支払いにおけるキャッシュレス決済の導入、オープンデータの公開、タブレット端末を活用した外国語通訳等のクラウドサービスの導入、多言語情報配信アプリによるあらかわ区報等の多言語化など、区民の皆さまのサービス向上につながる取組を実施しています。さらに、BPR 手法を活用した業務の見直しや、AI・RPA 等の ICT の導入等により、業務の効率化にも取組んでいます。

今後も更なるサービス向上や事務の効率化を図るため、外部人材の活用や職員の ICT スキルの向上に努めるとともに、高齢者向けのスマホ講座等、デジタルデバイド対策も進めながら、デジタル化を積極的に推進してまいります。

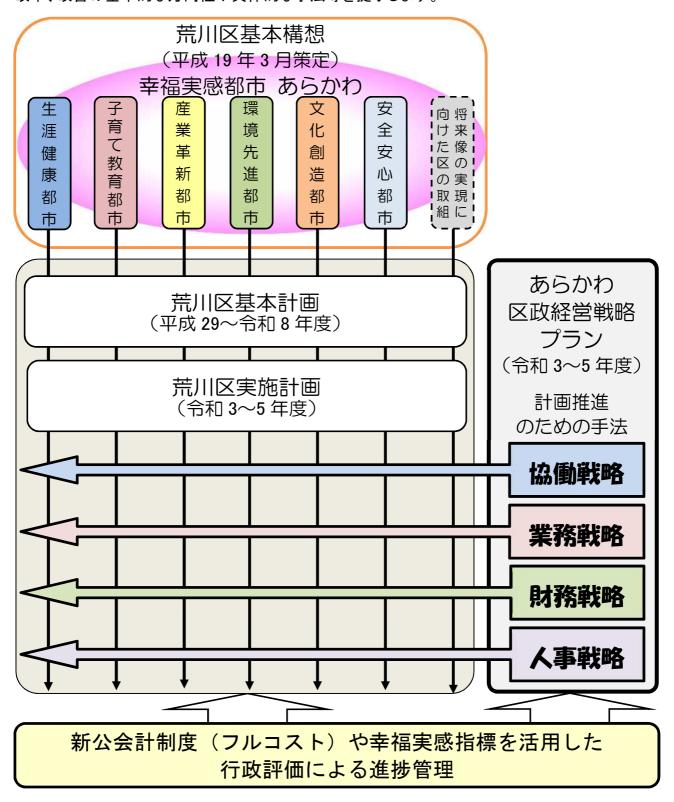
③ 新型コロナウイルス感染症の影響への適切な対応

新型コロナウイルス感染症による様々な影響に対応するため、区では PCR センターの設置をはじめ、ワクチン接種対応や病床確保等の地域の医療機関と連携した体制整備や補助金・基金等を活用した区民、事業者の皆さま等への支援など、様々な取組を実施してきました。加えて令和4年度は、キャッシュレス・ポイント還元事業等による区内商業事業者への支援、衛生資材の配布等による子育て施設・福祉施設への支援、支援金の支給等による生活困窮者への支援、臨時特別給付金の支給等による子育て世帯への支援など、真に支援を必要とする方々に対する施策を重点的に実施してきました。今後も区民の皆さまが安心で安定した生活を維持できるようきめ細やかな対応に努めていきます。

区ではこうした取組を継続し、安定した区政を継続させるために戦略プランに掲げる各取組を 着実に実施・推進していくことでさらなる行財政改革に努めていきます。

3 あらかわ区政経営戦略プランの位置付け

本プランは、荒川区基本構想、荒川区基本計画、荒川区実施計画等をより効率的かつ効果的に推進していくため「協働」「業務」「財務」「人事」の4つの視点による戦略を用いて区政運営の改革、改善の基本的な方向性や具体的な手法等を提示します。



4 4つの戦略の視点

1 協働戦略

区民等による協働のまちづくり

地域人材の育成・区政への参画を推進する ことで、地域人材のすそ野を拡大し、荒川区の 強みである地域力を一層向上します。

そして区民、事業者、地域団体等と区が適切な役割分担の下、区民が主役の協働のまちづくりを進めます。

2 業務戦略

事務事業の再編・整理等の推進

常に事業や制度の見直しを図り、最少の経費で最大の効果を生み出すための業務改善を推進します。また、創意工夫による柔軟な発想で事業を進め、区民サービスのさらなる向上を目指します。

あらかわ

区政経営戦略プラン

基本的な方向性

4 人事戦略

3 財務戦略

財政基盤の強化

厳しい財政状況に対応するため、財政基盤 の強化を図り、中長期にわたる計画的な収支 のバランスを図り、健全な財政の推進を図りま す。

創造的人事行政への転換

これまでの人材育成の成果を活かしつつ、さらなるスキルアップを図り区民の期待に応える 区政を実現するため、職員の力をフルに発揮 していきます。また、高い職務意識を持ち、知 識や能力を兼ね備えた職員集団の形成を目指 します。

(1)協働戦略 ~区民等による協働のまちづくり~

方向性	項目
1-1	1 区政への参画の場と機会の拡充
区民参画の拡大	2 区民意見の反映
	1 協働の担い手の育成
1-2	2 地域団体等の自主的な活動への支援
協働型事業の構築	3 産学官等の連携による地域活性化の推進
	4 その他、様々な手法による区民等との協働の推進
1-3 区政の透明性の向	1 区政情報の公開の推進
上	2 コンプライアンス(法令遵守)の徹底
1-4	1 地域の魅力向上と情報発信
地域の活性化	2 他自治体との連携の推進

(2)業務戦略 ~事務事業の再編・整理等の推進~

方向性	項目
	1 行政評価等による政策、施策、事務事業の推進
2-1	2 事務事業や執行の見直し
より一層の業務改	3 施設の在り方・管理運営の効率化
善の推進	4 DX の推進
	5 入札・契約制度の改革
2-2	1 横断的組織の構築
ユー2 執行体制の見直し	2 執行体制の在り方の検討
採门体制の元直し	3 外郭団体等の在り方の検討
2-3 区民の利便性の向	1 窓口等サービスの充実・区施設の利便性の向上
上	2 申請手続の利便性向上
2-4	1 アウトソーシング(外部委託)の推進
民間活力の徹底的 導入	2 民間事業者の誘致
2-5	
新型コロナウイルス	1 新型コロナウイルス感染症の影響への適切な対応
等感染症対策	

(3)財務戦略 ~財政基盤の強化~

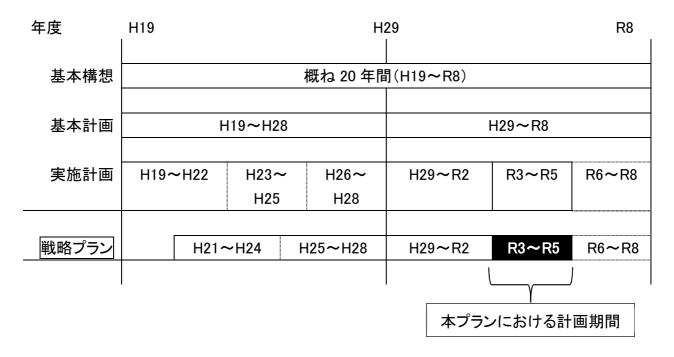
方向性	項目
	1 自主財源の確保
0 1	2 負担の適正化
3-1	3 債権管理の適正化
財政基盤の強化	4 収納率の向上
	5 資産の有効活用
2 0	1 財政健全化に向けた総合的な取組
3-2 健全な財政の推進	2 行財政改革の推進による経費削減等の取組
)姓土/4別以の推進	3 新公会計制度の推進

(4)人事戦略 ~創造的人事行政への転換~

方向性 ~新しい時代に対応した人事戦略構想~
4-1
目標を明確にし、行動する組織の形成
4-2
高い職務意識の醸成と、意欲ある職員集団の育成
4-3
地方自治体の役割や雇用動向等の変化に対応した多様な人材の活用
4-4
区政課題への取組を担保する適正な人員体制の確立

5 計画期間

令和3年度から令和5年度までとします。



6 進捗管理

本プランでは、新公会計制度に基づく財務情報を取り入れた行政評価と連動した進捗管理を行うことで、これまで以上に効率的かつ効果的な行政運営を実現するとともに、それらを執行するための予算編成等に反映させます。

第2章 戦略別 計画項目

あらかわ区政経営戦略プランの体系図

1 協働戦略

方向性	項目/実施項目	ページ
	1-1-1 区政への参画の場と機会の拡充	
	① 各種審議会・会議等への区民参画	17
	② 各種計画策定における検討委員会等への区民参画	17
	③ 契約事業者選定のための評価委員会等への区民参画	17
1-1	1-1-2 区民意見の反映	
区民参画の拡大	① パブリック・コメント制度	18
	② あらかわEモニター制度	18
	③ 区民の声	18
	④ 荒川区政世論調査	18
	⑤ 荒川区民総幸福度(GAH)に関する区民アンケート調査	18
	1-2-1 協働の担い手の育成	
	① 荒川コミュニティカレッジによる人材育成	19
	② 担い手の育成	19
	③ 自主活動支援団体への支援	19
	1-2-2 地域団体等の自主的な活動への支援	
	① 町会への支援等	20
	② 防火防災・防犯協会への支援	20
	③ 地域団体の実行委員による自主的なイベント運営への支援	20
	④ その他、地域団体等による活動への支援	21
1-2	1-2-3 産学官等の連携による地域活性化の推進	1
	① 民間事業者等との連携	22
協働型事業の構	② 医療機関等との連携	22
築	③ 大学等との連携	22
	④ 区内製造業者等との連携	23
	⑤ 鉄道事業者等との連携	23
	⑥ 伝統工芸技術者との連携	23
	⑦ 俳句関連団体との連携	23
	1-2-4 その他、様々な手法による区民等との協働の推進	0.4
	① 住民参加による荒川区民総幸福度(GAH)の取組	24
	② 地域防災力の向上	24
	③ 地域防犯活動	24
	④ 地域ぐるみの高齢者見守り支援	24
	□ ⑤ 地域の協力による放課後児童事業 1-3-1 区政情報の公開の推進	24
	1 区ホームページ	25
1-3		25
区政の透明性の	② 区政情報発信への ICT の活用 ③ あらかわ区報	25 25
		25
向上	<u>4</u> 新公会計制度 ⑤ 行政評価	25 25
	③ 1] 政計	25
	②	20

第2章 戦略別 計画項目

	1-3-2 コンプライアンス(法令遵守)の徹底	
1-3	① チェック体制の強化	26
区政の透明性の	② 民間事業者等に対する指導監督	26
向上【続き】	③ 高い意識を保つ組織風土づくり	26
1 3 - 1 1 2 2	④ 各種研修	26
	1-4-1 地域の魅力向上と情報発信	
	① 観光資源・イベントの活用	27
	② 様々な手法による観光情報の発信	28
1-4	③ 伝統工芸の技の魅力の発信	28
地域の活性化	1-4-2 他自治体との連携の推進	
	① 全国連携プロジェクト	29
	② 国内交流都市との連携	29
	③ 住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合(幸せリーグ)	29

2 業務戦略

方向性	項目/実施項目	ページ
	2-1-1 行政評価等による政策、施策、事務事業の推進	
	① 行政評価【再掲】	31
	② サンセット方式による事業の見直し	31
	③ 新公会計制度【再掲】	31
	④ 外部評価	31
	2-1-2 事務事業や執行の見直し	
	① 事務事業の整理・統合	32
	② 執行方法の見直し	32
	③ 電力の一括調達による電気料金の節減	32
	④ 電話料金の節減	32
	⑤ 事業執行の効率化	33
	⑥ AI・RPA 等 ICT を活用した業務の効率化	33
	⑦ BPR 手法を活用した業務の見直し	33
	2-1-3 施設の在り方・管理運営の効率化	
	① 公共施設の在り方検討	34
	② ふれあい館の整備	34
	③ 区立在宅高齢者通所サービスセンターの在り方検討及び尾久	34
	生活実習所の拡大	34
	④ 町屋文化センターリニューアル	34
	⑤ 町屋区民事務所移転整備及びムーブ町屋改修	34
2-1	⑥ あらかわ遊園スポーツハウスのリニューアル	34
より一層の業務改	⑦ 庁舎建替え及び現庁舎の老朽化対策検討	34
	⑧ 区立特別養護老人ホームの整備	34
善の推進	⑨ 児童発達支援センターの開設準備	34
	⑩ 区立保育園の在り方・管理運営の見直し	34
	① 子ども家庭総合センターの管理運営	34
	① あらかわ遊園リニューアルオープン	34
	③ 制度の改正や児童生徒数等の増加への対応	35
	① 教育施設の長寿命化	35
	⑤ 施設の管理運営の見直し	35
	16 様々な用地を活用した施設整備	35
	⑪ (仮称)西日暮里駅前文化交流施設の整備	35
	2-1-4 DXの推進	
	① DX 推進のための体制の整備	36
	② 業務システムの標準化	36
	③ 社会保障・税番号制度への対応	36
	④ AI・RPA 等 ICT を活用した業務の効率化【再掲】	36
	⑤ デジタル化による区民サービスの向上	36
	⑥ デジタルデバイド対策の実施	37
	⑦ タブレット端末を活用した区民対応	37
	⑧ タブレット PC 活用による教育の質の向上	37
	⑨ モバイル機器への対応	37
	⑩ 区政情報発信への ICT の活用【再掲】	37
	⑪ あらかわ区報【再掲】	37

第2章 戦略別 計画項目

	① 様々な手法による観光情報の発信【一部再掲】	37
	③ 施設予約システムの活用	38
	14 職員のキャリアステージに応じた研修	38
	⑤ デジタル人材の育成	38
2-1	16 外部人材の活用	38
より一層の業務改	① セキュリティの強化	38
	2-1-5 入札・契約制度の改革	
善の推進【続き】	① 総合評価方式の実施	39
	② 業務委託の履行評価実施	39
	③ 契約事業者に対する社会保険労務士による労働環境の確認	39
	④ 公募型プロポーザル方式による事業者選定	39
	2-2-1 横断的組織の構築	
	① 各種プロジェクトチーム、ワーキンググループ等の設置	40
2-2	② 全庁での情報共有	40
	2-2-2 執行体制の在り方の検討	
執行体制の見直し	① 組織の改編・組織の再編	41
	2-2-3 外郭団体等の在り方の検討	
	① 外郭団体・関係団体の在り方の検討	42
	2-3-1 窓口等サービスの充実・区施設の利便性の向上	
	① 窓口開庁時間等の拡大	43
	② 窓口案内体制の整備	43
	③ 証明書等の受取方法の拡充	43
	④ 支援体制の整備	43
	⑤ 生活困窮者自立相談支援体制の整備	43
2-3	⑥ 障がい者支援の強化	43
	⑦ 就労相談の充実	43
区民の利便性の向	⑧ 事業者に対する創業期から事業終了期までの相談体制の充実	44
上	⑨ 木造住宅密集地域改善に向けた相談体制の強化	44
	⑩ 地域の区民が日常的に利用できる身近な図書館づくり	44
	① タブレット端末を活用した区民対応【再掲】	44
	2-3-2 申請手続の利便性向上	
	① 電話・郵便等での申請手続	45
	② デジタル化による区民サービスの向上【一部再掲】	45
	③ デジタルデバイド対策の充実【再掲】	45
	2-4-1 アウトソーシング(外部委託)の推進	
	① 事業執行の効率化【再掲】	46
2-4	2-4-2 民間事業者の誘致	
Z	① 民間事業者による福祉施設の誘致	47
導入	② 民間事業者による保育所等の誘致	47
· · · · · ·	③ 民間事業者による公園施設の設置・管理	47
	④ 民間事業者による新病院の誘致	47
2-5	2-5-1 新型コロナウイルス感染症の影響への適切な対応	
新型コロナウイル ス等感染症対策	① 新型コロナウイルス等感染症対策	48

3 財務戦略

方向性	項目/実施項目	ページ
	3-1-1 自主財源の確保	
	① 区税収入	49
	② 財産収入	49
	③ ふるさと納税制度の活用	49
	④ 基金の効果的な運用	49
	⑤ その他	49
	3_1-2 負担の適正化	
	① 使用料、施設利用料	50
	② ごみの有料化	50
3-1	③ がん検診受診料の一部有料化	50
 財政基盤の強化	④ あらかわ遊園入園料及び使用料等の見直し	50
別以全温の風し	3_11-3 債権管理の適正化	
	① 未収債権が発生しない取組	51
	② 長期未収私債権の整理	51
	③ 弁護士への債権回収委託等による法的措置	51
	3-1-4 収納率の向上	
	① 納付案内センターの設置 	52
	② 徴収体制の強化	52
	③ 区税等の支払方法の拡充	52
	3-1-5 資産の有効活用	
	① 資産の有効活用	53
	3-2-1 財政健全化に向けた総合的な取組	
	① 財政指標による点検	54
	② 財政フレームの策定	54
	③ 起債の適正な活用・管理 	54
	④ 国からの財源確保	54
	⑤ 都からの財源確保	55
	⑥ 新型コロナウイルス感染症対策に関する補助金等(国)	56
	⑦ 新型コロナウイルス感染症対策に関する補助金等(都)	56
	3-2-2 行財政改革の推進による経費削減等の取組	
	① サンセット方式による事業の見直し【再掲】	57
	② 電力の一括調達による電気料金の節減【再掲】	57
3-2	③ 電話料金の節減【再掲】	57
健全な財政の推	④ 事業執行の効率化【再掲】	57
進	⑤ AI·RPA 等 ICT を活用した業務の効率化【再掲】	58
	⑥ BPR 手法を活用した業務の見直し【再掲】	58
	⑦ 区立保育園の在り方・管理運営の見直し【再掲】	58
	<u> </u> ⑧ 施設の管理運営の見直し【再掲】	58
	9 公共施設の在り方検討【再掲】	59
	⑩ 民間事業者による福祉施設の誘致【再掲】	59
	① 民間事業者による保育所等の誘致【再掲】	59
	② 財政フレームの策定【再掲】	59
	③ 職員の適正配置及び総数管理	59
	3-2-3 新公会計制度の推進	
	① 新公会計制度【再掲】	60
	② 新公会計制度研修	60

4 人事戦略

方向性	項目/実施項目	ページ
4-1	① 人事考課制度の活用	61
目標を明確にし、行		01
動する組織の形成	② 目標管理	61
	① 人材発掘プログラム	62
	② 職員のキャリアステージに応じた研修	62
	③ 荒川区職員ビジネスカレッジ(ABC)	63
4-2	④ 政策形成能力の向上	63
高い職務意識の醸	⑤ OJT 等による新規採用職員等の育成	63
	⑥ デジタル人材の育成【再掲】	63
成と、意欲ある職員	⑦ 荒川区職員魅力ある職場づくり推進計画	63
集団の育成	⑧ 高齢職員の活用	63
	⑨ 柔軟な職員配置	63
	⑩ 職員の表彰制度	63
	⑪ 児童相談所開設に伴う人材育成	63
4-3	① 人材発掘プログラム【再掲】	64
地方自治体の役割	② 経験者採用	64
	③ 会計年度任用職員制度	64
や雇用動向等の変	④ 高齢職員の活用【再掲】	64
化に対応した多様	⑤ 任期付職員等【一部再掲】	64
な人材の活用	⑥ 障がい者雇用	64
4-4		
区政課題への取組		0.5
を担保する適正な	① 職員の適正配置及び総数管理【一部再掲】 	65
人員体制の確立		

1 協働戦略 ~区民等による協働のまちづくり~

地域人材の育成・区政への参画を推進することで、地域人材のすそ野を拡大し、荒川区の強みである地域力を一層向上します。そして区民、事業者、地域団体等と区が適切な役割分担の下、区民が主役の協働のまちづくりを進めます。

NO	1-1	項目	区民参画の拡大	
				- 11 - 1
NO	1-1-1	項目	区政への参画の場と機会の	
内容		D拡充・仕組みづくりに努め		積極的に参加できるよ
項目		計i	画	
	Francis 1	4年度(見込)		5年度
各種審議会・会議等への区民参画	【・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	会 会 進協議会 会		実施
各種計画策定における検討委員 会等への区民参画	· 荒川区一般廃棄物処理 · 生涯学習推進計画(第3 · (仮称)荒川区西日暮里		本方針の策定	・第5期荒川区障がい 者プラン、第7期荒川 区障がい福祉計画及 び第3期荒川区障が い児福祉計画の策定 ・第9期荒川区高齢 者プランの策定 ・健康 定 ・芸術文化振興プラン (第四次)の策定
契約事業者選定のための評価委 員会等への区民参画	・契約における事業者選別 ・指定管理制度における ・指定管理制度における ・指定管理制度における	事業者選定委員会		実施

NO	1-1-2	項目	区民意見の反映	
内容	区民の意見等を積極的に区政に反映させるため、区民意向調査等の活用を推進するとともに、より一層、区の施策の実施に当たり区民意見等を反映する仕組みを整備します。			
項目		計	画	
ж u		4年度(見込)		5年度
パブリック・コメント制度	パブリックコメント実施(6件	‡)		実施
あらかわEモニター制度	· アンケート調査実施(3件 · 専用掲示板への投稿(50			実施
区民の声	受付数 2,300件			実施
荒川区政世論調査	回答数 1,363件			実施
荒川区民総幸福度(GAH)に関する区民アンケート調査	回答数 1,739件			実施

NO	1-2	項目	協働型事業の構築	
NO	1-2-1	項目	協働の担い手の育成	
内容	適切な役割分担の下、地を育成します。	域の様々な公共サービスの	の提供や自主的な活動に取	り組む協働の担い手
		計	画	
模 口		4年度(見込)		5年度
荒川コミュニティカレッジによる人 材育成	・地域活動の推進に向けた 生涯学習センターの機能	学びを通した地域活動や団 た交流機会の創出 とを活かした実践的な地域 地域に還元できる人材育成	学習の検討	実施
担い手の育成	「芸社では、 でする。 「芸社でが級書がます。」 「大きない障館でする。」 でする。 でするが、の学生では、 でするが、の学生では、 でするが、の学生では、 でするが、のでは、 でするが、のでは、 でするが、のでは、 でするが、のでは、 でするが、のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	-ター も導員 イン - イン開催)		実施
自主活動支援団体への支援	ネートに対する支援	と. フラット」が行う地域活動 後の活動促進に向けた検		実施

NO	1-2-2	項目	地域団体等の自主的な活動	動への支援
内容	地域の様々な活動に取り組んでいる町会、ボランティア団体、NPO法人等の活動を支援するとともに、こうした活動への区民参画を促進し、協働の拡大を図ります。			
項目		計	画	
77.1		4年度(見込)		5年度
	· PRパンフレットの作成 · 実務担当者研修会			実施
町会への支援等	【運営支援】 ・町会・自治会を活援・町会・自治会を・自治会をを・自治会ををををををををきる。をは、一町会のでは、一町会のでは、一町会のでは、一町会のでは、一町ののののでは、一町のでは、一町ののののののののでは、一切のでは、一	援 等支援 する支援】 等支援 費等力・移繕支援 費等力・修繕支援 量外設置 の支援】 営費および資機材支援		実施
防火防災・防犯協会への支援	運営費支援			実施
地域団体の実行委員による自主的なイベント運営への支援	・荒雨されています。 ・荒ればなからは、 ・ボー性をあるがましまである。 ・ボー性をあるができますができます。 ・ボンをことですりです。 ・ボールをできますができません。 ・ボールのでは、 ・ボーのでは、 ・ボールのでは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	インコンテスト(展示開催) フラ祭り	等	実施

★:新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業 (事業の実施方法については、必要に応じて見直しを行うこととする。)

百日	計画				
項目 	4年度(見込)	5年度			
	【福祉】 ・シルバー人材センターへの運営費支援 ・高年者クラブへの運営費支援 ・シルバー大学への運営費支援 ・・シルバー大学への運営費支援 ・・荒川ばん座位体操の自主活動グループへの普及・啓発支援	実施			
	· 高齢者生活支援の担い手の充実(住民主体による地域活動への運営費の支援)	実施			
	・認知症カフェ(オレンジカフェ)への支援	実施			
	【子育て】 ・地域の子育てボランティア団体への事業費支援 ・地域子育て交流サロン事業実施団体への運営費支援 ・子どもの居場所づくり、子ども食堂事業実施団体への運営費支援 ・あらかわ子ども応援ネットワークへの支援 ・産後支援ボランティア実施団体への支援 ・安心子育て訪問実施団体への支援	実施			
その他、地域団体等による活動	· 自然体験の提供に係る実施団体への事業費支援(★)	実施			
への支援	【健康】 ・荒川区健康づくり体操(荒川ころばん・せらばん・あらみん体操)の自主活動グループへの普及・啓発支援 ・「あらかわNO!メタボチャレンジャー」参加者による交流支援	実施			
	【環境】 ・リサイクル推進団体への支援 ・屋外の猫の適正管理等に係る地域活動への支援 ・パラの会への用具等の提供 ・街なか花壇の管理への支援	実施			
	【芸術・文化・生涯学習・スポーツ】 ・文化団体連盟への支援 ・青少年育成団体等への支援 ・総合型スポーツクラブ実施事業への支援(★) ・東京青年会議所荒川区委員会実施事業への支援(★) ・子育てサークル等の学習活動への講師・託児謝礼の支援 ・東京荒川少年少女合唱隊への支援	実施			
	【コミュニティ】 ・ 汐入かわら版編集委員会への支援	実施			

★:新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業 (事業の実施方法については、必要に応じて見直しを行うこととする。)

NO	1-2-3	項目	産学官等の連携による地域	対活性化の推進		
内容	芸術文化、産業振興、福祉、健康、学術等の分野における産学官の連携協力を通して、地域活性化の推進を図ります。					
項目	計画					
供口		4年度(見込)		5年度		
民間事業者等との連携	・包括連携協定の締結、ト ・エコフォワード事業者宣 ・民間事業者との連携に。 ・民間事業者やNPO法人施(スマートフォン講座、Z	実施				
医療機関等との連携	地域の医療機関等との連	実施				
	・彫刻に関連したワークシーたんぽぽセンターと連携	 る荒川区長賞の授与及びſ ′ョップ		実施		
	【山形大学との連携】 ・産学公金連携型マネジン	メントスクール事業		実施		
大学等との連携	・あらかわBCPシートワー ・荒川区健康づくり体操(う 体操の普及啓発 ・家庭教育学級	との連携講座 &(パラスポーツフェスティ/ クショップの企画実施と普)	及啓発方策の検討 らみん体操) 及びばん座位	実施		
	【女子栄養大学との連携】 ・あらかわ満点メニューの ・テイクアウトメニュー「お・あらかわお弁当レシピコ	開発 うち de まんてん」の開発		実施		
	【早稲田大学との連携】 ・未来の科学者養成 ・大学の講師派遣によると	出前授業		実施		

福日	計画				
項目 	4年度(見込)	5年度			
	【都立産業技術高等専門学校との連携】 ・中学生ロボコン ・チャレンジ共和国 ・大きな紙ヒコーキをつくって飛ばそう!	実施			
	【都立荒川工業高等学校との連携】 · 荒工おもしろ体験教室	実施			
	【都立農産高等学校との連携】 ・三河島菜の栽培・販売による区民へのPR	実施			
大学等との連携【続き】	【学校法人開成学園との連携】 · 大規模水害時における清掃車両等の緊急避難のための駐車場所使用に関する覚書の運用 · 中高生俳句バトル	実施			
	【学校法人北豊島学園との連携】 ・災害時等における施設利用及び人的協力に関する協定の運用	実施			
	【その他の大学等との連携】 ・広域的な産学連携ネットワークの推進 ・MACCプロジェクト ・「感染症版BCPシートの普及に向けたワークショップ等の企画・実施 ・高齢者や障がい者のための災害時避難経路計画策定システムの開発 ・高齢者に係る調査(健康長寿・認知症予防) ・小学校ワールドスクール(カリキュラム作成・学生の参加) ・中学校ワールドスクール(英語学習プログラムの提供)(★)	実施			
区内製造業者等との連携	・機械要素技術展への区内企業との共同出展 ・荒川マイスターの認定 ・モノづくり見学・体験スポットの認定及びPR ・ゆりかご・あらかわ事業における区内製造業者開発制作品の活用 ・シンボルキャラクターの商標利用 ・あらかわ満点メニューの開発及び販売 ・テイクアウトメニュー「おうち de まんてん」の開発及び販売【再掲】 ・モノづくり企業地域共生推進支援事業 ・販路開拓支援(モノづくりブランド「ara!kawa」推進)	実施			
鉄道事業者等との連携	【鉄道事業者との連携】 ・JR駅からハイキング ・JR隅田川駅貨物フェスティバル(★) ・都電荒川線沿線クイズラリー	実施			
伝統工芸技術者との連携	・あらかわの伝統技術展 ・あらかわ学校職人教室 ・あらかわ職人道場 ・荒川伝統工芸技術継承者育成支援事業 ・あらかわ伝統工芸ギャラリーの運営、あらわ座(ワークショップ) ・はばたけ!若手職人展 ・あらわ座市の開催支援 ・ゆりかご・あらかわ事業における区内製造業者開発制作品の活用【再掲】 ・ふるさと納税における返礼品に採用	実施			
俳句関連団体との連携 ★・新型コロナウイルス感染症の	・俳句講演会等・荒川区文化祭俳句展示会・親子俳句教室・奥の細道矢立初めの地子ども俳句相撲大会	実施			

^{★:}新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業 (事業の実施方法については、必要に応じて見直しを行うこととする。)

NO	1-2-4 項目 その他、様々な手法による区民等との協働の推 進						
内容	様々な分野で協働事業の	様々な分野で協働事業の推進を図ります。					
**************************************		計画					
項目		4年度(見込)					
住民参加による荒川区民総幸福 度(GAH)の取組	GAH推進リーダー会議の	実施(資料等の送付)		実施			
	【永久水利の活用】 ・送水訓練(★) 【避難所運営体制の充実 ・開設・運営訓練	1		実施			
地域防災力の向上	・区民向け防災講習会 ・地域防災訓練 ・中学校防災部活動 ・デシュニア防災検定」取得 ・被災地への訪問・報告会 ・中学生防災対策会議 ・避難所エキスパート養成 【民間との連携】 ・災害時等におけるホテル 災害時等における電力和	 あらBOSAI(オンライン開催及び一部施設での防災用品の展示) 区民向け防災講習会 地域防災訓練 中学校防災部活動 「ジュニア防災検定」取得 被災地への訪問・報告会 中学生防災対策会議 避難所エキスパート養成講座【再掲】 					
	【特殊詐欺への対策】 ・町会長、民生委員、防犯た注意喚起活動 ・ゆうちよ銀行ATM前(足)・銀行窓口におけるリアル 【消費者被害への対策】・出前講座	元)への3Dトリックアート		実施			
地域防犯活動	【地域による犯罪対策】 ・区内3警察署と荒川環境ロール隊との防犯及び交・信用金庫や郵便局、いたがでは、 ・一人の事が犯及ですり活動・オレオレ詐欺被害防止・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	実施					
地域ぐるみの高齢者見守り支援【一部再掲】	【犯罪対策】 ・信用金庫や郵便局、コンビニ等区内事業者との協定に基づく荒川区ながら見守り活動 ・オレオレ詐欺被害防止サポーターの拡大 ・高齢者宅戸別訪問 【一人暮らし高齢者対策】 ・配食みまもりサービス ・緊急通報システム設置 ・ひと声運動 ・氏間事業者との高齢者見守り活動に関する協定等による連携			実施			
地域の協力による放課後児童事業 ★:新型コロナウイルス感染症の影響を	放課後子ども教室におけ		事業協力員)の活動	実施			

^{★:}新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業 (事業の実施方法については必要に応じて見直しを行うこととする。)

NO	1-3	項目	区政の透明性の向上	
NO	1-3-1	項目	区政情報の公開の推進	
内容			分かりやすく、区民が迅速 、積極的な公開を推進しま	
項目		計	画	
7, 1		4年度(見込)		5年度
区ホームページ	運用			実施
区政情報発信へのICTの活用		7の運用 用 ボットの運用		実施
あらかわ区報	【発行媒体の拡充】 ・ホームページにPDFデー・メールマガジン、SNSか・無料電子ブックアプリに。 ・多言語情報配信アプリに・子育て支援アプリによる	らのホームページへの誘導 よる配信 こよる配信	算	実施
新公会計制度	·新公会計制度に関する。 ·新公会計制度に係る公司	忍会計士との連携 更なる新公会計制度の調		実施
行政評価	政策、施策、事務事業、施	5設分析シートによる区政 †	青報の発信	実施
情報公開	・請求公開請求件数 215・情報提供コーナー利用者・有償刊行物頒布 270冊・HPにおけるオープンデー	皆数 5,450人		実施

NO	1-3-2 項目 コンプライアンス(法令遵守)の徹底				
内容	各種研修の実施やチェック体制の強化により、公務員としての自覚の促進、公務への信頼確保を図るとともに、民間事業者等に対する指導監督を徹底し、公正かつ公平な区政の推進を図ります。				
項目		計	画		
7,1		4年度(見込)		5年度	
	【第三者によるチェック】 ・包括外部監査 ・個人情報保護運営審議会 ・行政不服審査会 ・不正防止委員会 ・財産価格審議会 ・情報セキュリティ監査			実施	
チェック体制の強化	【内部組織によるチェック】 ・機約審議を ・契のでででである。 ・契のでででである。 ・契のでででである。 ・シムのででである。 ・公のでは、 ・公のでは、 ・公のでは、 ・のででは、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、	実施			
民間事業者等に対する指導監督	【運営主体に対する評価委員会等による指導監督】 ・区の審査に加え、指定管理者等に対する専門家(公認会計士、社会保険労務士、中小企業診断士)による実績評価 ・契約事業者に対する社会保険労務士による労働環境の確認 ・社会福祉法人に対する指導監査 【施設別の指導監督】			実施	
高い意識を保つ組織風土づくり	・服務規律の確保、個人情報などの法令順守等の徹底等に関する通知および会議体での定期的な注意喚起 ・会議体での定期的な注意喚起 ・会議体での定期的な注意喚起 ・人事考課制度を活用した人事管理の徹底 ・退職職員の再就職管理 ・感染症予防の意識啓発			実施	
	【コンプライアンス研修】 ・公益通報者保護制度研修・個人情報保護研修・情報セキュリティ研修・公務員倫理研修・ハラスメント防止研修	慘		実施	
各種研修				実施	

NO	1-4	項目	地域の活性化	
NO	1-4-1	項目	地域の魅力向上と情報発信	Ē
内容	様々な手法を活用し区の 心を高め、地域力を向上で		ることにより、区への愛着や	、区民の区政への関
項目			画	
	【地域の魅力発信】【一部 川の手荒川まつり(★) あらかわがうの市(あら) あらかわれるの最シダレザグ 尾久の原スプリングフェン 三河流都市フェアin春まつ 交流都市フェアin科まつ 日春里道灌まつり あらかわキャラバン事業 モノづくり見学・体験ストリアル謎解きが一ムin あらかわ街なか美術館の あらかわ街なか美術館の	かわ遊園で開催) 2 フラ祭り スタ(★) り ((★) 『ットツアー(★) 事業 あらかわ遊園 遊園周辺デジタルスタン	プラリー	実施
観光資源・イベントの活用	【俳句の魅力発信】 ・投句事業 ・吟行会及び句会(投句の)・千住まちあるきツアー(大・都電DE俳句・子規・漱石 句あわせin	k)	等	実施
	・あらかわ遊園 ・荒川ふるさと文化館 ・ゆいの森あらかわ ・松尾芭蕉像 ・太田道灌像「回天一枝」 ・山吹の花一枝像 ・句碑(松尾芭蕉、小林一茶、正岡子規、金子兜太等) ・区内設置の彫刻作品 ・下御隠殿橋(トレインミュージアム) ・都電沿線のバラ ・尾久の原公園のシダレザクラ			

★:新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業 (事業の実施方法については必要に応じて見直しを行うこととする。)

項目	計画		
坝 日	4年度(見込)	5年度	
様々な手法による観光情報の発信	【パンフレットの活用】 ・まちあるきマップ、PRパンフレットの発行 ・「るるぶ荒川区 あらかわ遊園・尾久」の発行 【案内所等の活用】 ・観光案内所の運営 ・観光情報PR協力所の設置 【シンボルキャラクターの活用】 ・着ぐるみの貸し出し ・商標利用申請の許諾 【施設の活用】 ・ゆいの森あらかわ内での展示	実施	
	【ICT等の活用】 ・ホームページ・SNS (ツイッター・フェイスブック・LINE)・YouTube等の活用 ・ニュースアプリにおける荒川区公式チャンネルの活用 ・観光アプリの活用	実施	
伝統工芸の技の魅力の発信	・あらかわ伝統工芸ギャラリーの運営、あらわ座(ワークショップ) ・はばたけ!若手職人展 ・あらわ座市の開催支援 ・荒川ブランド紹介イベント ・あらかわの伝統技術展 ・ゆりかご・あらかわ事業における区内製造業者開発製作品の活用 ・ふるさと納税における返礼品に採用	実施	

NO	1-4-2	項目	他自治体との連携の推進	
内容	区が実施している都市間交流や特別区全国連携プロジェクトを通じて、区への愛着を深めつつ相互の都市の活性化を図ります。			
項目	計画			
~~		4年度(見込)		5年度
全国連携プロジェクト	【イベントによる連携】 ・尾久の原公園シダレザク・北海道くしろ地域・文化をできる。で変形では、で変形ででででででででででいる。で変形を通じりになりになりによるかじりはなりのででは、自然をフールに全国連携中高生キャンプ【情報発信による連携】・CATV「マイチャンネルを	本験交流フェア り り (★)	f介	実施
国内交流都市との連携	【イベントによる連携】 ・潮来市田植え交流会 ・国内交流都市への区民ツアー(★) ・川の手荒川まつり(★) 【災害時の相互連携】 ・災害時相互応援協定締結自治体との交流による連携強化 【環境施策を通じた連携】 ・福島市における「あらかわの森」整備事業		実施	
住民の幸福実感向上を目指す基 礎自治体連合(幸せリーグ)	・総会 ・実務者会議 ・実務者会議成果報告・シ ・幸せリーグ顧問・加盟自	ンポジウム(★) 治体首長等による寄稿集(の発行及び意見共有	実施

^{★:}新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業 (事業の実施方法については、必要に応じて見直しを行うこととする。)

2 業務戦略 ~事務事業の再編・整理等の推進~

常に事業や制度の見直しを図り、最小の経費で最大の効果を生み出すための業務改善を推進します。また、創意工夫による柔軟な発想で事業を進め、区民サービスのさらなる向上を目指します。

NO	2-1	項目	より一層の業務改善の推進	<u>É</u>
NO	2-1-1	項目	行政評価等による政策、施	策、事務事業の推進
内容	政策、施策、事務事業を継続的・体系的に分析・評価することなどにより、区民にとって真に必要なサービスの拡充を図るとともに、成果を重視した効果的かつ効率的な区政運営を推進します。			
項目	計画			
		4年度(見込)		5年度
行政評価【再掲】	·政策、施策、事務事業、施設分析における新公会計制度の財務情報の活用 ·政策·施策の評価にGAH指標の活用			実施
サンセット方式による事業の見直し	実施方法の改善検討(4年サイクルの1年目)			分類・検証 (4年サイクルの2年 目)
新公会計制度【再掲】	・新公会計制度に基づいた包括年次財務報告書の作成・公表 ・新公会計制度に関する研修実施 ・新公会計制度に係る公認会計士との連携 ・先進自治体と連携した、更なる新公会計制度の調査・研究 ・財務諸表パンフレットの発行		実施	
外部評価	・指定管理者の実績評価における財務、労務評価・包括外部監査・教育委員会主要施策に関する点検・評価		実施	

NO	2-1-2	項目	事務事業や執行の見直し	
内容	事務事業の改善や執行の見直しを行い、区民サービスの向上や事業の効率化を図ります。			
項目	計画			
模口		4年度(見込)		5年度
事務事業の整理・統合	【放課後児童事業の総合的な充実(放課後子ども総合プランの推進)】 ・一体型16校、連携型7校			実施
執行方法の見直し	【再エネ・省エネ機器等の導入助成の拡充】 ・エコ助成の助成メニューに「節水トイレ」を追加 ・省エネ家電助成の対象機器に冷蔵庫を追加		実施	
	【荒川区民住宅】 ・区民住宅(町屋五丁目住宅)の入居促進策の実施		実施	
	【街路灯】 ・リースによるLED化		実施	
	【分譲マンション適正管理促進】 ・都条例の施行を踏まえた事業内容の充実 ・管理不全マンション(22件)に対する指導・助言の実施(6件)		実施	
	【放置自転車対策】 ・放置自転車撤去期間の	短縮		実施
	【令和5年度以降の自転車等駐車場の運営方法の見直しの検討】 ・自転車等駐車場における指定管理者制度を利用料金制から使用料制に変更 ・一部自転車駐車場の営業時間・管理員常駐時間の変更 ・区外利用者料金の値下げ ・大型自転車用駐輪スペースの拡大		実施	
	【各種イベント】 ・新たな生活様式を踏まえた各種イベントの実施(オンライン開催、分散開催等) ・アウトリーチ型の環境啓発事業「エコキャラバン」の実施(★)			実施
電力の一括調達による電気料金の節減	·区直営施設への新電力導入及び一括調達の実施 ·指定管理施設への新電力導入及び一括調達の実施(令和4年度をもって一時中止)			区直営施設の電カー 括調達の実施
電話料金の節減	利用回線等の見直し検討			検討

★:新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業 (事業の実施方法については、必要に応じて見直しを行うこととする。)

15日	項目 計画				
	4年度(見込)	5年度			
事業執行の効率化	管理	実施			
AI・RPA等ICTを活用した業務の 効率化	【デジタル化による業務の効率化】 ・庶務事務システムの利用拡大 ・校務支援システムの運用 ・AI(人工知能)を活用した保育園入園審査システムの運用 ・AI(人工知能)を活用した教育相談機能の充実及び児童相談事案の対応検 討 ・デジタル化による国民健康保険料等口座振替登録の推進 ・児童相談システムの運用 ・RPAの運用(保健予防課) ・RPAの導入(職員課・戸籍住民課・子育て支援課) ・避難行動要支援者名簿システムの運用	実施			
	BPR(令和2年度)の結果を踏まえた具体的な業務改善の継続(税務課、清掃リサイクル推進課、介護保険課、保育課、会計管理課)	実施			
BPR手法を活用した業務の見直 し	BPR(令和3年度)の結果を踏まえた具体的な業務改善の実施(戸籍住民課)	実施			
	BPR(令和4年度)の実施(国保年金課)	·BPR(令和4年度) の結果を踏まえた具 体的な業務改善の実 施(国保年金課) ·BPR(令和5年度) の実施			

NO	2-1-3	項目	施設の在り方・管理運営の	効率化	
内容	施設の配置バランスや区民の利便性を踏まえ、区施設の在り方や管理運営方法等を見直すことにより、施設における区民サービスの向上と運営の効率化を図ります。				
項目	計画				
74.0		4年度(見込)		5年度	
公共施設の在り方検討	・公共施設等総合管理計画の推進・個別施設計画の策定作業(長寿命化への対応)・施設の統廃合の検討			実施	
	東尾久本町通りふれあい	い館、ひぐらしふれあい館間	昇館及び運営	運営	
ふれあい館の整備	【整備に伴うひろば館の原・東尾久ひろば館、東尾ク	廃止】 ス三丁目ひろば館解体工事	in the state of th	_	
		:ふれあい館、西尾久一・四 目付近)ふれあい館、諏訪		検討 【着手予定】 町屋地区(町屋四丁 目付近)ふれあい館	
区立在宅高齢者通所サービスセンターの在り方検討及び尾久生活実習所の拡大	運営			運営	
町屋文化センターリニューアル	リニューアルオープン			運営	
町屋区民事務所移転整備及び ムーブ町屋改修				改修工事 開設	
あらかわ遊園スポーツハウスの リニューアル				基本設計実施設計	
庁舎建替え及び現庁舎の老朽 化対策検討	検討			検討	
区立特別養護老人ホームの整備	大規模改修の検討			検討	
児童発達支援センターの開設準 備	方針決定			開設準備	
区立保育園の在り方·管理運営 の見直し	拠点園2園(荒川さつき保育園、原保育園)における地域の保育施設への巡回訪問やネットワーク会議の開催		実施		
	【公私連携型保育所の導入】 ・区立西尾久保育園の民営化の準備 ・区立夕やけこやけ保育園の民営化の準備		実施		
子ども家庭総合センターの管理運営	運営			運営	
荒川遊園リニューアルオープン	リニューアルオープン			運営	

话日	計画	
項目	4年度(見込)	5年度
制度の改正や児童生徒数等の増加への対応	· 児童生徒数(学級数)の推計 · 35人学級化への対応 · 児童生徒数の増加予測とそれに伴う校舎内の改修や増設等の検討	検討
教育施設の長寿命化	· 中規模改修 · 大規模改修	実施
	【指定管理者制度の活用】 ・指定管理者による施設運営(53施設) ・制度の見直し	実施
施設の管理運営の見直し	【民間事業者の誘致】 ・都市型軽費老人ホーム ・特別養護老人ホーム	実施
	【民間事業者の誘致】 ・認知症高齢者グループホーム ・小規模多機能型居宅介護 ・定期巡回・臨時対応型訪問介護看護 ・小規模特別養護老人ホーム	実施
	【民間事業者の誘致】 ・ 障がい者グループホーム	実施
	【民間事業者の誘致】 · 保育所 · 児童養護施設整備	実施 (児童養護施設) 開設
	コミカレ移転・新たな運営体制の準備	新たな運営体制によ る運営の開始
様々な用地を活用した施設整備	【都保有地の活用】 · 南千住浄水場跡地の取得·活用検討	解体工事
(仮称)西日暮里駅前文化交流 施設の整備	【再開発事業権利床の活用】 ・整備基本方針及び整備の検討	基本設計

NO	2-1-4	項目	DXの推進		
内容	区民サービス及び事務効率の向上のため、ICT(情報通信技術)を最適な形で積極的に活用するとともに、セキュリティの強化を図ります。				
項目		計画			
7 9.0		4年度(見込)			
DX推進のための体制の整備	DX推進に向けた方針の作成			実施 (全庁的なDX推進の 取組み)	
業務システムの標準化	・標準システムへの移行 ² ・クラウドサービスの活用 ・システム評価の実施	* * * * * = * · · <u>= * · · · · · · · · · · · · · · · · · · </u>			
社会保障・税番号制度への対応	・マイナンバーカードの普	及促進及び交付体制整備		実施	
	· 情報連携の実施· 運用			実施	
AI・RPA等ICTを活用した業務の 効率化【再掲】	【デジタル化による業務の効率化】 ・庶務事務システムの利用拡大 ・校務支援システムの運用 ・AI(人工知能)を活用した保育園入園審査システムの運用 ・AI(人工知能)を活用した教育相談機能の充実及び児童虐待事案への対応検討 ・児童相談システムの運用 ・RPAの運用(保健予防課) ・RPAの導入(職員課・戸籍住民課・子育て支援課) ・避難行動要支援者名簿システムの運用 ・テレワークシステムの運用 ・タブレットPCの導入によるペーパレス会議等の本運用準備 ・EBPMを活用した収納業務の効率化(税務課) ・AI・OCR・RPAによる口座登録業務の自動化(国保年金課)			実施	
デジタル化による区民サービスの向上	【電子申請サービスの活用】 ・申請件数 約90,000件(各種証明書オンライン申請、マイナンバーカードを活用したオンラインによる転出・転入予約手続、各種講座・イベント申込み、ワクチン接種券発行申込み、自転車駐輪場利用申込み等)・サービスの拡充検討(マイナンバーカードを活用した本人確認が必要な手続等) 【電子納付サービスの活用】 ・証明書等発行手数料等の納付、施設使用料の納付 【区税・手数料等の支払方法の拡充】・キャッシュレス決済による証明書等発行手数料等の納付(計20か所)・スマートフォン決済アプリ収納・キャッシュレス化の拡充検討(利用可能箇所、決済手段等)・Web口座振替登録サービス 【その他デジタル化】 ・窓ロデジタル化】 ・窓ロデジタル化の推進 (手続ガイド、スマート申請、申請書一括作成システム導入)・外国語通訳クラウドサービス・遠隔手話通訳・音声認識等クラウドサービス・LINEを活用したチャットボットの運用・相談業務のオンライン化 (教育相談、こころと生き方・DVなんでも相談等)			実施	
デジタルデバイド対策の充実		との連携による高齢者向に 、ZOOM使い方講座)【再掲		実施	

項目	計画			
4日	4年度(見込)	5年度		
タブレット端末を活用した区民対応	· 外国語通訳クラウドサービス · 遠隔手話通訳・音声認識等クラウドサービス	実施		
タブレットPC活用による教育の 質の向上	 あらかわ・スマート・スタディ(ドリル型コンテンツ)の活用 情報教育アドバイザー事業 ICT教育推進教師の設置 ICT教育推進教師研修会 タブレットPC1人1台体制 WiーFiルーター端末の貸出し 	実施		
	・あらかわモジュール35(小学校英語科における短時間学習35回分)	実施		
モバイル機器への対応	· 防災アプリの運用【再掲】 · 子育て支援アプリの運用 · 観光アプリの運用【再掲】	実施		
区政情報発信へのICTの活用 【再掲】	【SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)等の活用】 ・ホームページ更新システムによるSNSへの同時投稿 ・広報実務者連絡会の開催 ・SNS研修の開催 ・ツイッター・フェイスブックの運用 ・LINE公式アカウントの運用 ・LINEを活用したチャットボットの運用 ・荒川区公式YouTubeチャンネルの運用 ・オープンデータの拡充	実施		
あらかわ区報【再掲】	【発行媒体の拡充】 ・ホームページにPDFデータを掲載 ・メールマガジン、SNSからのホームページへの誘導 ・無料電子ブックアプリによる配信 ・多言語情報配信アプリによる配信開始 ・子育て支援アプリによる配信	実施		
様々な手法による観光情報の発 信【一部再掲】	【ICT等の活用】 ・ホームページ・SNS(ツイッター・フェイスブック・LINE)・YouTube等の活用 ・ニュースアプリにおける荒川区公式チャンネルの活用 ・観光アプリの活用	実施		

項目	計画				
	4年度(見込)	5年度			
施設予約システムの活用	実施(約31,000件)	実施			
職員のキャリアステージに応じた 研修	【能力開発型研修】 ·DX推進·業務改善研修 ·eラーニングによる能力開発研修	実施			
デジタル人材の育成	・地方公共団体情報システム機構や東京都が実施するデジタル化関連研修・DX推進研修(管理職・デジタル推進員等)・RPAを活用した業務効率化に関する研修	実施			
以前し井の汗田	· アドバイザーの設置 · 支援委託	実施			
外部人材の活用	・人材確保策の検討	検討			
セキュリティの強化	【システム】 · 都区市町村情報セキュリティクラウドへの接続 【人材育成】 · セキュリティ研修 · セキュリティインシデント訓練 · セキュリティに係るeラーニング 【その他】 · 情報セキュリティ監査	実施			

NO	2-1-5	項目	入札· 契約制度の改革		
内容	平成22年12月に策定した「荒川区における今後の入札・契約制度の在り方について」に基づく契約制度の改革を行うとともに、事業者間の適正な競争を促進し、公平かつ公正な契約の実現・適正な履行を確保します。				
項目		計	画		
жu		4年度(見込)		5年度	
総合評価方式の実施	実施(15件)			実施	
業務委託の履行評価実施	実施(183件)			実施	
契約事業者に対する社会保険労 務士による労働環境の確認	実施(15件)			実施	
公募型プロポーザル方式による 事業者選定	実施(21件)			実施	

NO	2-2	項目	執行体制の見直し		
NO	2-2-1	項目	横断的組織の構築		
内容	多様化複雑化する行政需要に的確に応えるため、複数の組織にわたる問題解決に当たって、関係 所管が連携して対応する横断的な組織を構築します。				
****		計	画		
項目	4年度(見込)			5年度	
各種プロジェクトチーム、ワーキ ンググループ等の設置	・生活困窮者自立支援調整会議 ・子ども・子育て家庭を支援するための庁内連絡会議 ・子育て世代包括支援センター連絡会 ・債権管理委員会 ・新公会計制度運用委員会、作業部会 ・俳句文化事業調整プロジェクトチーム ・自転車活用推進プロジェクトチーム ・読書活動推進プロジェクトチーム			実施	
全庁での情報共有	各種会議における全庁での情報共有		各種会議における全庁での情報共有実施		実施

NO	2-2-2	項目	執行体制の在り方の検討		
内容	区民満足度の高いサービスを提供するため、政策形成能力を有し、重点的に推進すべき事業等に的確に対応できる執行体制を目指し、常に簡素で効率的な執行体制の在り方について検討し、必要に応じ組織の改編を進めます。				
西口	計画				
項目	4年度(見込)			5年度	
組織の改編・組織の再編	・新型コロナウイルス感染症対策の体制の強化		実施		

NO	2-2-3	項目	外郭団体等の在り方の検討		
内容	外郭団体や関係団体について、今後の在り方や方向性を検討し、必要な見直し等を進めます。				
項目	計画				
供口	4年度(見込)			5年度	
外郭団体・関係団体の在り方の 検討	・区と外郭団体等との役割分担の検討 ・役割分担に基づく事業内容の見直し		実施		

NO 2-3 項目 区民の利便性の向上

NO	2-3-1	項目	窓口等サービスの充実・区	施設の利便性の向上
内容	質の高いサービスを提供するため、窓口業務や執務環境等の改善を図るとともに、区施設の利便性の向上を図ります。			
項目		計	画	
77.1		4年度(見込)		5年度
窓口開庁時間等の拡大	·本庁舎及び南千住区民事務所における夜間延長(水曜)並びに日曜開庁 (第2·4日曜午前) ·あらかわエコセンターの土日開館(毎月1回、土曜又は日曜に実施)			実施
窓口案内体制の整備	・総合相談担当窓口の設置 ・フロアマネージャー配置の充実及び繁忙期時の体制強化(戸籍住民課・税務課) ・フリーアドレスの一部導入 ・戸籍住民課レイアウト変更による受付窓口の改善(プライバシーの確保) ・待合スペースの充実 ・日曜開庁の課題整理・検証 ・手続ガイドの運用 ・庁内案内サイン改善の試行実施 ・届出サポートデスクの開設			実施
証明書等の受取方法の拡充	【住民票等の交付】 · コンビニ交付の推進 · マイナンバーを活用した証明書等発行の推進 (本庁舎へのマルチコピー機の設置、スマート申請導入)			実施
支援体制の整備	・ 荒川区若者相談「わっか」開設 ・ 「あらかわひきこもり支援ステーション」開設			実施
生活困窮者自立相談支援体制 の整備		「仕事・生活サポートデスク」とハローワーク等関係機関との緊密な連携及び 対象者に合わせたきめ細やかな支援		
	· 荒川·尾久生活実習所で	での重度障がい者を受けん	へれるための体制強化	実施
障がい者支援の強化	・遠隔手話通訳・音声認識等クラウドサービス【再掲】		実施	
就労相談の充実	談体制の強化(若者、女性)		5年無業者等)	実施

#D	計画				
項目	4年度(見込)	5年度			
事業者に対する創業期から事業 終了期までの相談体制の充実	· 専任の創業支援相談員による対応 · 事業承継等セミナー	実施			
木造住宅密集地域改善に向けた相談体制の強化	·住まいの相談会(8回開催) ·町会と連携した事業周知·相談	実施			
地域の区民が日常的に利用できる身近な図書館づくり	・図書館システム、デジタルサイネージによる情報提供 ・資料の予約、ゆいの森あらかわのイベントや学習席等のインターネット予約システム ・新図書システム等稼働 ・本の郵送貸出サービス ・オーダーメイドブックサービス ・あらかわ街なか図書館(70箇所) ・ブックポスト設置(日暮里駅東口)	実施			
タブレット端末を活用した区民対	・外国語通訳クラウドサービス	実施			
応【再掲】	・遠隔手話通訳・音声認識等クラウドサービス	実施			

NO	2-3-2	項目	申請手続の利便性向上	
内容	電子申請等、様々な手法	を活用し、より一層の申請	手続の簡素化と利便性の同	句上を図ります。
項目		計画	画	
77.1		4年度(見込)		5年度
電話・郵便等での申請手続	· 各種証明書の発行 · 各種証明書の発行 · 各種イベント・講座等の申込み · 開庁時間外での税証明書・住民票の写し受領の電話予約 · 郵送手続の拡充			実施
デジタル化による区民サービスの向上【再掲】	用したオンラインによる転 チン接種券発行申込み、 サービスの拡充検討(マ 等) 【電子納付サービスの活力・証明書等発行手数料等 【区税・手数料等の支払力・キャッシュレス決済アプリ・キャッシュレス化の拡充・ Web口座振替登録サービ 【その他デジタル化】・窓口デジタル化の推進	各種証明書オンライン申請語出・転入予約手続、各種証明書オンライン申請語出・転入予約手続、各種込みに対して、本のでは、各種のでは、各種のでは、本のでは、本のでは、本のでは、本のでは、まで、まで、まで、まで、まで、まで、まで、まで、まで、まで、まで、まで、まで、	等) た本人確認が必要な手続 付 の納付(計20か所) F手段等)	実施
デジタルデバイド対策の充実【再 掲】	· 民間事業者やNPO法人 実施(スマートフォン講座	との連携による高齢者向に 、ZOOM使い方講座)	ナデジタルデバイド対策の	実施

NO	2-4	項目	民間活力の徹底的導入	
NO	2-4-1	項目	アウトソーシング(外部委託	E)の推進
内容			と効率的な事務執行を行う。 ン、事業の民営化、民間委託	
項目		計	画	
	Eth mil	4年度(見込)		5年度
事業執行の効率化【再掲】	・地域療者・大学・学安本・哲学・学安本・哲学・学安本・哲学・学安本・哲学・学安本・哲学・学安本・哲学・学安本・哲学・学安本・哲学・学安本・大学・学学・学学・学学・学学・学学・学学・学学・学学・学学・学学・学学・学学・	女性、高齢者) (被保護者) (被保護者) (被接者) (被接者) (被接者) (を で で 理 支援 ひび 接ば ない 変	療扶助·介護扶助事務(被 (食料等配達委託、健康観 一カード交付業務、新型コ 帯への臨時特別給付金申 ・療制度、介護保険、特別区 金業務	

NO	2-4-2	項目	民間事業者の誘致		
内容	多様化する行政需要に応え、区民サービスの向上と効率的な事務執行を行うとともに、民間事業者 等が有するノウハウ等を活用するため、必要に応じ、事業の民営化、民間委託等を推進します。				
		計	画		
項目		4年度(見込)		5年度	
		【都市型軽費老人ホーム、特別養護老人ホーム】 都市型軽費老人ホーム(計6施設)			
民間事業者による福祉施設の誘致	【認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、小規模特別養護老人ホーム】 (計24施設)		実施		
	【障がい者グループホー』 ・整備費、運営費補助の3 ・グループホーム 計19事	実施		実施	
	【児童養護施設】 · 整備		開設		
民間事業者による保育所等の誘致	【認可保育園、認定こども園、認証保育所の開設支援】 - 認可保育園 (1施設開設) - 認証保育所 (開設施設なし) - 認可保育園、認定こども園、地域型保育事業、認証保育所の施設数 (計76 施設)			実施	
民間事業者による公園施設の設 置・管理	宮前公園(尾久図書館内)への売店設置・管理			実施	
民間事業者による新病院の誘致	クリニック開設		クリニック開設		

NO	2-5	項目	新型コロナウイルス等感染	症対策	
NO	2-5-1	項目	新型コロナウイルス感染症 応	医の影響への適切な対	
内容	新型コロナウイルス等感	新型コロナウイルス等感染症対策に対し、感染拡大防止に向けた集中的な対応を実施する。			
項目		計	画		
新型コロナウイルス等感染症対策	【・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	保用 は ここ とう は と ここ とう で いっぱ	ナンライン開催、分散開催とり親世帯、その他世帯) は発生者への医療支援(24) 金ををとれる職員への新型コロークを対しているでは、はる減収相当では、職域では、のいまでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	充実	

3 財務戦略 ~財政基盤の強化~

厳しい財政状況に対応するため、財政基盤の強化を図り、中長期にわたる計画的な収支のバランスを図り、健全な財政の推進を図ります。

NO	3-1	項目	財政基盤の強化	
NO	3-1-1	項目	自主財源の確保	
内容	より資産の有効活用を図	更なる徴収率向上による区税収入の安定的な確保はもとより、土地や建物 より資産の有効活用を図るほか、自動販売機の設置や広告掲載料、あら坊 様々な方法を駆使して自主財源の確保に努めます。		
項目		=	十画	
坦		4年度(見込)		5年度
区税収入	・特別徴収の推進 ・スマートフォン決済アプ ・ロ座振替による納付のま		方法による納付の推進	実施
財産収入	· 土地賃貸料 · 土地売払代金(法定外公共物) · 自動車駐車場 · 行政財産目的外使用料(自動販売機 等)			実施
ふるさと納税制度の活用	・返礼品を伴う寄附の受け ・クラウドファンディングの			実施
基金の効果的な運用	SDGs債による基金の運			実施
その他	・広告料(あらかわ区報、 ・広告収入拡充策の検討		等	実施

NO	3-1-2	項目	負担の適正化	
内容	区が提供するサービスに関する施設使用料や保育料、家庭ごみの有料化等について、社会経済 状況の変化等を踏まえ、適正な基準に基づき、負担の適正化を図るよう検討します。			
項目		Ē	+画	
块口		4年度(見込)		5年度
使用料、施設利用料	・新公会計制度を活用した・その他施設利用における			検討
ごみの有料化	家庭ごみの有料化検討			検討
がん検診受診料の一部有料化	胃がん検診(内視鏡)にま	らける自己負担金		実施
あらかわ遊園入園料及び使用料等の見直し	・入園料・遊戯施設使用*(年間パスポート等)	4の料金形態の見直し		検討

NO	3-1-3	項目	債権管理の適正化	
内容	負担の公平性の観点等から、貸付金制度等における債権について、未収債権が発生しない仕組 みへの転換を図るとともに、未収債権への早期対応に努め、債権の適正な管理を徹底・強化しま す。			
項目		言	 画	
サロ		4年度(見込)		5年度
未収債権が発生しない取組	・口座振替による納付の持・督促の早期実施・事前納付の促進	隹進		実施
長期未収私債権の整理	令和4年12月1日現在 実施(86件、約475万円)			実施
弁護士への債権回収委託等によ る法的措置	実施(1件、約48万円)			実施

NO	3-1-4	項目	収納率の向上	
内容	負担の公平性の観点から特別区民税や保険料等の収納率の向上を図るため、現年度滞納者への早期対応等の取組を強化するとともに、納付の利便性を向上するなど一層の収納促進を図ります。			
項目		Ī	計画	
坝 日		4年度(見込)		5年度
納付案内センターの設置	実施	実施		
徴収体制の強化	・債権差押・公売等の多様な方法による滞納整理 ・研修受講等による職員資質向上 ・債権の徴収目標値の設定と進行管理 ・滞納者ごとへのきめ細やかな対応 ・口座振替の勧奨 ・東京都・他区と連携した滞納整理の取組 ・納付催告の強化 ・SMSを活用した催告 ・多言語対応による外国人滞納者への徴収強化			実施
区税等の支払方法の拡充	・コンビニ収納 ・ペイジー収納 ・ペイジー収納 ・クレジットカード収納 ・モバイルレジ・クレジット ・スマートフォン決済アプ! ・ペイジーロ座振替受付サーb	J納付 ナ ー ビス		実施

NO	3-1-5	項目	資産の有効活用	
内容	区有財産等について有効活用を図ります。また、施設の廃止等により、事業計画のない用地等 は適正に管理するとともに、可能であれば売却処分します。			
項目			+画	
		4年度(見込)		5年度
	【旧道灌山中学校】 ・ 倉庫・駐車場・駐輪場と	【旧道灌山中学校】 ・倉庫・駐車場・駐輪場として暫定利用		
	【旧真土小学校】 · 広場として暫定利用			実施
資産の有効活用	【旧小台橋小学校】 ・小台橋保育園運営(民語・荒川遊園拡張用地として			実施
	【旧八ヶ岳学校キャンプ場】 ・検討			検討
	【東尾久三丁目児童遊園 ・東京消防庁への売却	・東尾久ひろば館】		_

NO	3-2	項目	健全な財政の推進		
NO	3-2-1	項目	財政健全化に向けた総合的な取組		
内容	策定により区の財政見通	厳しさを増す経済状況と今後の新たな行政ニーズへの適切な対応を図るため、財政フレームの 策定により区の財政見通しを明らかにするとともに、中長期的な視点による財政負担の軽減・平 準化など財政健全化のための方策について検討を行います。			
項目			計画		
一		4年度(見込)		5年度	
財政指標による点検	健全化判断比率、経常収	支比率等による点点	\$	実施	
財政フレームの策定	社会経済情勢等を踏まえ	たフレームの改定		状況に応じて改定	
起債の適正な活用・管理	新公会計制度に基づく財	務諸表等を用いた流	5用∙管理	実施	
		業であっても、可能な	し、一般財源の充当を予定して な限り財源の確保に努める。 載しています。	こいる事業や翌年度以	
	【総務費】 · 地方創生臨時交付金 · 遺跡発掘調査等事業費		等	実施	
	【民生費】 ·保育所等整備交付金 ·保育対策総合支援事業 ·子ども•子育て支援交付		等	実施	
国からの財源確保	【衛生費】 · 感染症予防対策事業費 · 母子保健事業費 · 新たなステージに入った			実施	
	【土木費】 · 社会資本整備総合交付 · 無電柱化推進事業費 · 地域防災拠点建築物整		助金	実施	
	【粉玄弗】		等 		
	【教育費】 · 学校施設整備費 · 理科教材費 · 教育事業費		等	実施	

福口	計画	
項目	4年度(見込)	5年度
都からの財源確保	新たな補助等に係る情報の庁内共有を徹底し、一般財源の充当を予定 降実施を予定している事業であっても、可能な限り財源の確保に努める ※款別に補助金が多いところは上位3つを記載しています。	
	【総務費】 · 防犯設備等整備事業費	実施
	【民生費】 ・ 待機児童解消区市町村支援事業費 ・ 保育士等キャリアアップ補助金 ・ 子ども・子育て支援交付金	実施
	【衛生費】 ・医療保健政策区市町村包括補助事業費 ・出産・子育て応援事業費 ・健康増進事業費	実施
	【環境清掃費】 ・東京都区市町村との連携による地域環境力活性化事業補助金	実施
	【産業経済費】 ・商店街チャレンジ戦略支援事業補助金 ・区市町村観光インフラ整備支援補助金 ・地域産業デジタル化推進事業費補助金	実施
	【土木費】 · 不燃化推進特定整備事業費 · 都市計画交付金 · 密集住宅市街地整備促進事業費	実施
	【教育費】 ·東京都地域学校協働活動推進事業補助金 ·学校施設整備費 ·東京都スクールソーシャルワーカー活用事業補助金	実施
		等

項目	計画				
坝 日	4年度(見込)	5年度			
新型コロナウイルス感染症対策 に関する補助金等(国)	【総務費】 · 文化芸術振興費補助金(文化施設の感染拡大予防・活動支援環境整備 事業) · 地方創生臨時交付金	実施			
	【民生費】 · 子ども・子育て支援交付金(特例措置分) · 保育対策総合支援事業費補助金(保育環境改善等事業)	実施			
	【衛生費】 ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費	実施			
	【教育費】 · 学校保健特別対策事業費補助金	実施			
新型コロナウイルス感染症対策 に関する補助金等(都)	【民生費】 ・東京都子供・子育て支援交付金(特例措置分) ・新型コロナウイルス感染症による保育施設等の臨時休園等に対する支援事業補助 ・私立幼稚園新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金	実施			
	【衛生費】 ·新型コロナウイルス感染症区市町村緊急包括支援事業費(医療分)	実施			
	【教育費】 ・東京都公立学校情報機器整備支援事業補助金 ・公立幼稚園新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金	実施			

NO	3-2-2	項目		
内容				の経費削減を図りま
項目		Ē	十画	
^-		4年度(見込)		5年度
サンセット方式による事業の見直し【再掲】	実施方法の改善検討(4年サイクルの1年目)		分類・検証 (4年サイクルの2年 目)	
電力の一括調達による電気料金の節減【再掲】	·区直営施設への新電力導入及び一括調達の実施 ·指定管理施設への新電力導入及び一括調達の実施(令和4年度をもって一時中止)		区直営施設の電力ー 括調達の実施	
電話料金の節減【再掲】	利用回線等の見直し検討	t		検討
事業執行の効率化【再掲】	(被保護者・中国残留邦ノ 【健康】 ・ボウフラ駆除剤投入作業	女性、高齢者) 務 務(被保護者) (被保護者) (被護者) 家族等への相談支援 家族・健康管理支援及び () と に自宅療養者への支 を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	業務 《医療扶助· 介護扶助事務 ·援(食料等配達委託、派遣	実施

语口	計画				
項目	4年度(見込)	5年度			
事業執行の効率化 【再掲】【続き】	【安全安心】 ・不燃化特区制度に係る各戸訪問 ・道路・公園等維持管理業務 ・安全安心パトロール業務 ・西日暮里自転車置場の管理運営業務 【その他区民向け事業】 ・賦課徴収業務(税務) ・住民税非課税世帯等への臨時特別給付金業務 ・派遣・委託によるコールセンター事務(マイナンバーカード交付業務、新型コロナウイルス感染症電話相談対応業務、子育て世帯への臨時特別給付金申請受付業務) ・納付案内センター(国民健康保険、後期高齢者医療制度、介護保険、特別区民税、保育料等) ・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金業務 ・電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金業務	実施			
AI・RPA等ICTを活用した業務の 効率化【再掲】	【デジタル化による業務の効率化】 ・庶務事務システムの利用拡大 ・校務支援システムの運用 ・AI(人工知能)を活用した保育園入園審査システムの運用 ・AI(人工知能)を活用した教育相談機能の充実及び児童虐待事案への対応検討 ・デジタル化による国民健康保険料等口座振替登録の推進 ・児童相談システムの運用 ・RPAの運用(保健予防課) ・RPAの導入(職員課・戸籍住民課・介護保険課・子育て支援課) ・避難行動要支援者名簿システムの運用	実施			
BPR手法を活用した業務の見直 し【再掲】	BPR(令和2年度)の結果を踏まえた具体的な業務改善の実施(税務課、清掃リサイクル推進課、介護保険課、会計管理課) BPR(令和3年度)の結果を踏まえた具体的な業務改善の実施(戸籍住民課)	実施			
	BPR(令和4年度)の実施(国保年金課)	·BPR(令和4年度) の結果を踏まえた具 体的な業務改善の実 施(国保年金課) ·BPR(令和5年度) の実施			
区立保育園の在り方・管理運営 の見直し【再掲】	公募による運営事業者の誘致	運営 (民営化)			
	【指定管理者制度の活用】 ・指定管理者による施設運営(53施設) ・制度の見直し	実施			
施設の管理運営の見直し【再掲】	【民間事業者の誘致】 · 都市型軽費老人ホーム · 特別養護老人ホーム	実施			
	【民間事業者の誘致】 ・認知症高齢者グループホーム ・小規模多機能型居宅介護 ・定期巡回・臨時対応型訪問介護看護 ・小規模特別養護老人ホーム ・障がい者グループホーム	実施			
	【民間事業者の誘致】 · 保育所 · 児童養護施設	実施 (児童養護施設) 開設			

項目	計画				
坝 口	4年度(見込)	5年度			
公共施設の在り方検討【再掲】	·公共施設等総合管理計画の推進 ·個別施設計画の策定作業(長寿命化への対応) ·施設の統廃合の検討	実施			
民間事業者による福祉施設の誘 致【再掲】	【都市型軽費老人ホーム、特別養護老人ホーム】 · 都市型軽費老人ホーム(計6施設)	実施			
	【認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護、定期巡回・ 随時対応型訪問介護看護、小規模特別養護老人ホーム】 (計24施設)	実施			
	【障がい者グループホーム】 ・整備費、運営費補助の実施 ・グループホーム 計19事業所	実施			
	【児童養護施設】 · 整備	開設			
民間事業者による保育所等の誘 致【再掲】	【認可保育園、認定こども園、認証保育所の開設支援】 ・認可保育園 (1施設開設) ・認証保育所 (開設施設なし) ・認可保育園、認定こども園、地域型保育事業、認証保育所の施設数 (計76施設)	実施			
財政フレームの策定【再掲】	社会経済情勢等を踏まえたフレームの改定	状況に応じて改定			
職員の適正配置及び総数管理	定員管理計画策定に向けた検討	実施			

	<u>r</u>		T	
NO	3-2-3	項目	新公会計制度の推進	
内容	正確な財務状況を把握し、限られた資源の効果的・効率的な活用を図るとともに、コスト意識の 醸成と鋭敏な経営感覚を確立するため、新公会計制度の活用を進めます。			
福 日		Ē	+画	
項目		4年度(見込)		5年度
新公会計制度【再掲】	・新公会計制度に基づいた包括年次財務報告書の作成・公表 ・新公会計制度に関する研修 ・新公会計制度に係る公認会計士との連携 ・先進自治体と連携した、更なる新公会計制度の調査・研究 ・財務諸表パンフレットの発行		実施	
新公会計制度研修	【専門家(公認会計士等)による研修】 ・財務諸表の実践的読み解き方研修 ・能力開発研修 【職員による研修】 ・財務諸表作成研修 ・ 能力開発研修「会計事務研修」 ・新任研修「会計事務研修」 ・新公会計制度執行事務研修		実施	

4 人事戦略 ~創造的人事行政への転換~

これまでの人材育成の成果を活かしつつ、さらなるスキルアップを図り区民の期待に応える区政を実現するため、職員の力をフルに 発揮していきます。また、高い職務意識を持ち、知識や能力を兼ね備えた職員集団の形成を目指します。

戦略● 目標を明確にし、行動する組織の形成

戦略② 高い職務意識の醸成と、意欲ある職員集団の育成

戦略❸ 地方自治体の役割や雇用動向等の変化に対応した多様な人材の活用

戦略 ② 区政課題への取組を担保する適正な組織体制の確立

NO	4-1	項目	目標を明確にし、行動する組織の形成	
内容	組織目標を明確にし、その実現に向けて自立的に考え、プランを立て行動する目標達成型組織の形成を図るため、職員一人一人が自らの目標を設定し、持てる力を最大限発揮して職務を遂行する環境を整備します。			
項目		計	画	
タロ カー	4年度(見込)			5年度
人事考課制度の活用	· 人材育成、昇給、勤勉手当、昇任等への活用 · 人材マネジメントシステムの活用 · 評価者研修		実施	
目標管理	・組織目標を踏まえた個人目標の設定と進行管理 ・達成状況の確認と評価		実施	

NO	4-2	項目	高い職務意識の醸成と、意成	なある職員集団の育
内容	職員一人一人が高い職務意識の下、情熱を持って仕事に取り組むことを実現するとともに、区の職員文化として定着させ、高い意欲を持つ職員集団を育成します。 若手職員から高齢職員までのあらゆる年代の職員の能力の伸長と活用を図るとともに、次代の管理 監督職や新たな課題に対応した専門人材の計画的な育成を推進します。			
項目	計画			
		4年度(見込)		
人材発掘プログラム	· 大学・公務員予備校説明会 · 採用説明会・見学会 · インターンシップ(★)		実施	
	【新人育成プログラム】 ・職員基礎研修 ・区内探訪研修 ・入区3年目研修			実施
	【主任研修の充実】 ・宿泊研修(★) ・困難事例対応研修 ・外部講師による講演会・ ・先輩係長によると研修 ・改策形成力向上研修 ・文章力内を ・組織マネジメント研修 ・議場見学研修	(★)		実施
	【係長職昇任前研修】 ・宿泊研修(★) ・チームビルディング・ハラ ・実務研修	ラスメント防止研修		実施
	【管理職候補者研修】 ・マネジメント研修 ・答弁研修			実施
職員のキャリアステージに応じた 研修	【キャリアデザイン研修】 ・30歳、40歳、50歳職員を	·対象		実施
	【公務員基礎研修】 ・公務員倫理研修 ・ハラスメント防止研修 ・人権研修 ・上級救命講習			実施
	【学び直し事業】 ・学び直し研修会(★)			実施
	【能力開発型研修(会場の・メンタルヘルスマネジメン・対人コミュニケーションで・組織力・思考力研修・事務処理力研修・公務基礎・法務研修・DX推進・業務改善研修	ント・モチベーション研修		実施
	【GAHの取組による人材・政策形成力向上研修に・荒川区職員ビジネスカレ	おけるGAH講座	iへのGAH意識の啓発(★)	実施

[|] ★:新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業 (事業の実施方法については必要に応じて見直しを行うこととする。)

項目	計画		
-74	4年度(見込)	5年度	
荒川区職員ビジネスカレッジ(A BC)	· ABC本科課程(★) · ABC実務専門課程 · ABC通信教育講座	実施	
政策形成能力の向上	・幸せリーグ実務者会議への参加 ・大学院への派遣・助成 ・プラチナ構想ネットワークへの参加 ・新公会計制度に関する研修【再掲】 ・政策形成力向上研修 ・荒川区民総幸福度(GAH)に関する研修 ・RPAを活用した業務効率化に関する研修	実施	
OJT等による新規採用職員等の 育成	· OJTチェックシートの活用 · フレッシャーサポート制度 · 経験者アシスト制度 · 新規採用職員の実務能力の向上	実施	
デジタル人材の育成 【再掲】	・地方公共団体情報システム機構や東京都が実施するデジタル化関連研修 ・DX推進研修(管理職・デジタル推進員等)	実施	
荒川区職員魅力ある職場づくり 推進計画	・ワーク・ライフ・バランスの推進(ノー残業デーの設定、年次有給休暇の計画的取得の促進、育児休業の取得促進など介護・子育て中の職員支援等)・職員の健康維持・促進と安全衛生(健康診断の実施、産業医・カウンセラー設置等)・職員の人権・尊厳を守る取組(性自認・性的指向に関する適切な配慮と対応、ハラスメント防止等)・職員の能力開発と意欲・やりがいの向上(職員個々の資質やスキル向上のための能力開発研修、一級建築士等の資格取得の助成、大学講座の科目履修・聴講の受講助成等)・職員の活躍推進・支援(フレッシャーサポーター制度、キャリア形成支援研修の実施)	実施	
高齢職員の活用	· 計画的な人事異動 · 高齢職員向け研修	実施	
柔軟な職員配置	· 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策・マイナンバー業務・選挙事務に係る応援体制の確保	実施	
職員の表彰制度	·職員表彰 · MBA表彰	実施	
児童相談所開設に伴う人材育成	· 専門研修への参加 · 庁内研修 · 講演会	実施	

[|] ★:新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業 (事業の実施方法については必要に応じて見直しを行うこととする。)

NO	4-3 項目 地方自治体の役割や雇用動向等の変化に対応 した多様な人材の活用			動向等の変化に対応
内容	社会情勢の変化に柔軟に対応し、高度化・複雑化する区民ニーズに的確に応えていくため、コア・コンピタンス(得意分野)を持つ有為な人材を確保するとともに、障がい者雇用を推進し、その活用を図ります。			
15日	計画			
項目		4年度(見込)		5年度
人材発掘プログラム【再掲】	・大学・公務員予備校説明・採用説明会・見学会 ・インターンシップ(★)	月会		実施
経験者採用	・児童相談所等の経験を ・民間企業等での多様な績	有する職員の採用 経験や専門性を有する人れ	才の確保	実施
	・職層制度の運用			実施
会計年度任用職員制度	·会計年度任用職員制度	の運用		実施
高齢職員の活用【再掲】	·計画的な人事異動 ·高齢職員向け研修			実施
任期付職員等【一部再掲】	・児童相談所業務への従・DX推進のための人材確			検討
障がい者雇用	·「業務開発推進担当」業 ·継続的な障がい者雇用 · 障害のある職員の活躍!	の実施		実施

^{★:}新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業 (事業の実施方法については必要に応じて見直しを行うこととする。)

NO	4-4	項目	区政課題への取組を担保す の確立	する適正な人員体制
内容	複雑・高度化する行政需要に的確に対応するため、計画的に職員採用を行い、重要課題分野に重点的に配置するとともに、多様な雇用形態や執行方法等により、AI(人工知能)等を活用した効率的で効果的な執行体制を確保します。 雇用と年金の接続により、定年退職後もフルタイムで継続勤務を希望する職員が増えている状況や、定年延長を見据え、豊富な知識・経験を有する再任用職員を区政の各分野で有効活用するとともに、専門知識が必要となる分野では会計年度任用職員を活用する等、区民サービスを更に充実する体制を整備し、引き続き、常勤・再任用・非常勤職員を合わせた職員総数による管理を行います。			
項目	計画			
~-	4年度(見込)			5年度
職員の適正配置及び総数管理 【一部再掲】	・職員総数2,592人(前年展 ・効率的・効果的な執行は ・重要課題分野に重点的 ・再任用職員の活用を促 ・新型コロナウイルス感染 ・定員管理計画策定に向	を制を確保 に配置 進 :症対策の体制の強化		実施

令和5年3月発行

登録番号(04)2466号

あらかわ区政経営戦略プラン

(令和5年度版)

発 行 荒川区総務企画部総務企画課 〒116 - 8501 荒川区荒川 2 - 2 - 3 Tel 03-3802-3111 (代表) 内線 2112

